



遠隔運転は自動運転に必須な技術

ヒトに優しい遠隔運転要素技術開発とシステム化

技術分野分類	5605：計測工学
技術キーワード	1202（12）センシング 情報処理
産 業 分 類	3929：その他の情報処理

内 容	概 要	<p>知の拠点あいち重点研究プロジェクト第3期において、『ヒトに優しい遠隔運転要素技術開発とシステム化』に取り組んだ。愛工大から学部学科の枠を超えて8名の教員が参画し、他大学や企業と共同して自動運転を補完するために遠隔運転要素技術の開発を行った。</p>
	従来技術・競合技術との比較(優位性)	<p>最終成果として、知の拠点に設置したコクピットから、約2km離れた愛工大瀬戸校地テストコースの車両を遠隔運転することに成功した。要素技術として、電気自動車を改造して制御信号で運転可能な遠隔運転車両の試作、車両周辺360度の映像情報を任意視点で表示可能な映像システム、5G通信環境を模擬するためのWiFiネットワークなどを構築した。</p>
	本技術の有用性	<p>1. 学部・学科を横断した教員・技術の終結により幅広い技術分野を網羅。 2. 参画企業の確実なモノづくりで、信頼性の高い開発プラットフォームを整備。</p>
関連情報 (図・表・写真等)		
適用可能製品		<p>1. プロジェクトでの開発成果技術を活用した製品開発効率の向上。 2. 愛工大の瀬戸校地テストコースの実験開発環境や遠隔運転車両を活用。</p>
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	<p>塚田 敏彦 愛知工業大学 情報科学部 情報科学科・教授</p>
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	<p>総合技術研究所 0565-48-8121/0565-48-4640 so-ken@aitech.ac.jp</p>

■知的財産 一部技術の特許出願済み

■試作品狀況 無 提示可 提供可

作成日 2024 年 12 月 31 日